

ここにしかない 伝統・芸術の業に触れる



陶芸や絵画、歴史を感じる伝統工芸など、数多くの作品を鑑賞できます。他では見ることのできない貴重な化石や美術作品もあります。ぜひ足を運んでみましょう。

※ 展示期間が限られている場合があります。展示作品の詳細は各施設へお問合せください。

人間国宝 田村耕一陶芸館

MAP E-7



田村耕一

佐野市出身。東京芸術大学教授を務め、「鉄絵」で重要無形文化財保持者（人間国宝）の認定を受けた陶芸家。佐野市名誉市民です。鉄絵の技法を基本にして独自の作風を築き、イスタンブール国際陶芸展グランプリ金賞を受賞するなど、国内外で多数の賞を受賞しました。

鉄絵とは、酸化鉄によって文様が表現される陶芸技法。茶褐色、黄褐色等様々な発色し、変化に富む加飾技法です。鉄絵銅彩葡萄文陶板・銅彩石榴文大壺・鉄絵銅彩草原に鷺角瓶などの作品が所蔵されています。

佐野市高砂町 2794-1 まちなか活性化ビル「佐野未来館」1F
☎ 0283-22-0311

開館時間 / 9:00~17:00 休館日 / 年末年始・臨時休館日有
入場無料



吉澤記念美術館

MAP 葛生駅周辺図 P-15

江戸時代から現代日本の絵画・近現代の陶芸を、親しみやすい視点でご紹介しています。主な作品は、伊藤若冲《菜蟲譜》、東山魁夷《山湖》他。

佐野市葛生東 1-14-30 ☎ 0283-86-2008
開館時間 / 9:30~17:00

休館日 / 月曜日・祝日の翌日・年末年始・その他臨時休館日有
観覧料 / 一般 520 円、大学生以下、障がい者等入場無料



佐野東石美術館

MAP 佐野駅周辺図 H-11

北大路魯山人「銀彩色絵竹に雀花入」の他、横山大観「瀑布」（ナイアガラの滝・万里の長城）六曲一双屏風・梅原龍三郎（洋画）・棟方志功（版画）・高村光雲（彫刻）・板谷波山（陶磁器）など、近現代の日本美術作品約 2000 点以上が収蔵されており、四季に合わせてさまざまな作品を鑑賞できます。

佐野市本町 2892 ☎ 0283-23-8111

開館時間 / 10:00~17:00

休館日 / 水・木曜日・年末年始

臨時休館日有 8月10日~14日

観覧料 / 小・中・高生 300円
大人 700円、ペアチケット 1,000円



伊藤若冲《菜蟲譜》

国指定重要文化財

江戸時代中期の京都の青物問屋に生まれ育ち、近年ますます多くの人を惹きつけている画家・伊藤若冲の晩年期の作品。11メートルにおよぶ巻物をひもといてゆくと、前半には四季の野菜や果物が、後半からは昆虫や爬虫類などの小さな生きものが次々と現れます（野菜・果物等約 100 種、昆虫等約 60 種）。



にん げん こく ほう た むら こう いち び じゅつ かん
人間国宝 田村耕一美術館

世界に誇る鉄絵陶芸の巨匠「人間国宝 田村耕一」MAP C-5
 の作品を数多く収蔵しております。心地よい独創の「鉄絵陶
 芸の美」をご鑑賞ください。

佐野市閑馬町398-6 ☎ 0283-86-9777
 開館時間 / 9:30~16:00
 休館日 / 月曜日
 観覧料 / 大人600円、
 高校生300円



あん どう ゆう じ しょう ねん ひ び じゅつ かん
安藤勇寿「少年の日」美術館

ずっと伝えていきたい……心の「ふるさと」MAP D-4
 色鉛筆で丹念に描かれた安藤勇寿「少年の日」の原画作品の
 数々を年3回の展示替えを通してご覧いただけます。誰もが
 心の奥底に持っている「ふるさと」にきっと出会えます。

佐野市御神楽町 623-1 ☎ 0283-67-1080
 開館時間 / 9:30~17:00
 (入館は閉館30分前まで)

休館日 / 月曜日 (祝日の場合は翌日)
 毎月第1火曜日・年末年始・臨時休館日有
 観覧料 / 一般 800円、
 中・高生 500円、
 小学生 300円、
 幼児 100円 (4歳以上)



くず う でん しょう かん
葛生伝承館

MAP 葛生駅周辺図 P-15

栃木県指定文化財である「牧歌舞伎」や「吉澤人形頭」など
 文化・芸能に関する貴重な資料を展示しています。

佐野市葛生東 1-11-26
 ☎ 0283-84-3311
 開館時間 / 9:00~17:00
 休館日 / 月曜日 (祝日の場合は開館、
 翌日休館)・年末年始・
 その他臨時休館日有
 入場無料



くず う か せき かん
葛生化石館

MAP 葛生駅周辺図 P-15

佐野市葛生地域の石灰岩をつくった古生代ペルム紀のフズリナ
 やウミウリの化石、日本で唯一のニッポンサイ全身の標本、
 豊富な動物化石等、たくさんの化石を展示しています。

佐野市葛生東 1-11-15
 ☎ 0283-86-3332
 開館時間 / 9:00~17:00
 休館日 / 月曜日 (祝日の場合は開館、
 翌日休館)・年末年始・
 臨時休館日有
 入場無料



仏像 で癒される

どことなく穏やかに、ときには力強い眼差しで語りかける表情、凛として包み込む
 ような優しい表情。見るものの気持ちに応えてくれているのかも知れません。

ふ もん いん きょうえん めい じ ぞう ぼ さつ はん か ぞう 県指定文化財
普門院 鏡延命地藏菩薩半跏像 MAP 佐野駅周辺図 H-11

佐野市七軒町 2189
 ☎ 0283-22-2278

鏡延命地藏尊は、左手に宝珠、右手に錫杖を持ち、左足を踏み下げた銅造地藏菩薩半跏像で、柔和でやすらぎと温もりのある姿は願えば叶う地藏尊として、篤い信仰を集めています。背面には、「不可思議の神力 慈悲 智恵 弁才の地藏尊を造る 和讃寂応」と陰刻銘があります。寂応は普門院住職。江戸中期における天明鋳物師たちの傑作の一つです。



ひ ぎり じ ぞう ねん ね はん じ 市指定文化財
日限地藏尊(涅槃寺) MAP 佐野駅周辺図 H-11

佐野市天明町 2229
 ☎ 0283-22-4820

鎌倉時代に造られた、寄木造りの木造地藏菩薩立像が納められた日限地藏尊。期限を定めて願掛けすると願いが叶うといわれています。毎月 24 日の縁日に、地藏尊が公開されます。



かん のん じ どう ぞう あ み だ にょらい ざ ぞう 市指定文化財
観音寺 銅造阿弥陀如来座像 MAP 佐野駅周辺図 H-11

佐野市金井上町 2237
 ☎ 0283-22-1216

寛文9年(1669年)に佐野家旧臣の子孫達が、佐野家復興を願い建立したものです。太田小左衛門尉藤原秀次、大川久兵衛尉藤原信正、斎藤伝七郎久重など天明鋳物師渾身の作。框部には、建立に参加した町村数60個の左三つ巴紋(佐野家の家紋)が鋳出されています。



ほうりゅう じ どう ぞう あ み だ にょらい ざ ぞう 市指定文化財
宝龍寺 銅造阿弥陀如来座像 MAP 佐野駅周辺図 H-11

佐野市大祝町 2312 ☎ 0283-22-0149

元禄7年(1694年)に鑄工「丸山孫右門尉藤原信次」が鑄造したもので、鼻筋の通った顔立ちで、やわらかい表情をたたえています。また、安政4年から明治14年までの力士として活躍した春日山万蔵の記念碑があります。境内で行なわれた追善興行を記念して建てられたもので、横綱双葉山や大関羽黒山などの名が刻まれています。毎年9月には子育て吞龍の大祭が行なわれます。



造り業

ここにしかない伝統・芸術の業に触れる